

吹雪への備えと 雪により車が動けなくなったときの対応

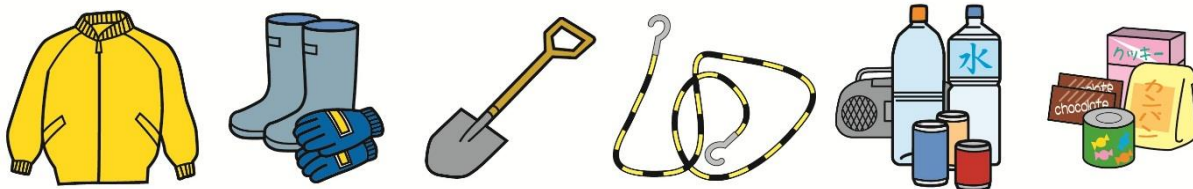
◀ 吹雪などの時にやむを得ず外出するときは ▶

- 携帯電話でも道路情報^{※1}を取得できますが、地域によっては電波の不感地帯もあるため、携帯電話を過信せず、道路状況に応じた無理のない運転を心がけましょう。

※1 気象情報（気象庁）・・・ <http://www.jma.go.jp/>
北海道防災情報・・・ <http://www.bousai-hokkaido.jp/>
北の道ナビ・・・ <http://northern-road.jp/navi/>
道路交通情報センター・・・ <http://www.jartic.or.jp/>
道路交通情報センターインフォメーションダイヤル：全国共通ダイヤル 050-3369-6666
携帯短縮ダイヤル #8011

- 冬期間は、地域により天気が急変し車が立ち往生する可能性もあるので、防寒着、長靴、手袋、スコップ、牽引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かけましょう。

また、万一来て備えて、飲料水や非常食、使い捨てカイロも用意しておくとう安心です。



- 地吹雪などにより、運転をしていて危険を感じたら、無理をせず道の駅やガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどで天気の回復を待ちましょう。

◀ 吹雪などで車が動けなくなったときは ▶

- 大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生した時は、J A Fなどのロードサービス^{※2}、近くの人家などに必ず救助を依頼してください。

※2 J A Fロードサービス・・・ 0570-00-8139
#8139（短縮ダイヤル）



- 避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡するとともに、車のマフラーが雪に埋まって排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがありますので、マフラーが雪に埋まらないように定期的に除雪し、窓を少し開けて換気を行うなどして、車の中で救助に備えてください。

- 車をおいて避難する場合は、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを車内に置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。



※参考までに北海道ホームページもご参照ください。

- ・ 暴風雪などによる被害防止について・・・ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/boufusetu.htm>
- ・ 除雪などによる被害防止について・・・ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/yukihigai.htm>